

# 閑谷かわら版

## 閑谷学校 秋祭参加者募集

来る10月24日(土)に行われる、「平成27年度旧閑谷学校秋祭」の参加者を募集します。

旧閑谷学校の秋祭は、貞享3年(1686年)秋に津田永忠を中心に執り行われたのを初めとした、「最も慎ましやかで最も厳粛」と評される、伝統行事です。会場は、旧閑谷学校。

時間・(秋祭次第)は、

- ① 大成殿の儀(孔子を祀る儀式) 10:00~10:45
- ② 講堂の儀(講堂で論語講釈) 11:00~11:45
- ③ 分胙の儀(センターで甘酒・昼食) 12:00~13:00

なお、参加費は2,500円(史跡入場料・弁当代等)、募集定員は50名程度・募集期間は、9月1日~10月15日先着順です。参加希望の方は、ハガキ又はFAXに「秋祭参加希望」と明記の上、住所・氏名・電話番号(又はFAX番号)を記入して、旧閑谷学校史跡管理事務所 TEL/FAX: 0869-67-1436まで申し込みください。

## 閑谷おもしろゼミナール

閑谷学校340年の歴史的・文化的な真実と素晴らしさについて、分かりやすい解説と質疑応答を交えての講習会「第1回閑谷おもしろゼミナール(講師:元吉備国際大学教授臼井洋輔氏・演題:誰も知っているのに、誰も知らない)」が、8月22日に開催されました。

今回は9月12日(土)、講師は旧閑谷学校元職員 竹内良雄氏、演題は「閑谷学校の周りを歩く~石と水を見つめて~」です。約2km歩きますので、運動靴等の軽装で、暑さ対策もお願いします。

## 9月20日に日曜論語

前回(8/16)の日曜論語は、講師の戸川英雄先生が「諦めないところを考える」について、“世の中には、誰もやりたくないということがたくさんあるが・・・” “物事を中心を早く見つけることである”と種々の例を挙げて解説し、受講者は身近な例の中で、「やり抜くこと」の難しさを納得していました。

第4回も身近なテーマ「思い遣りを考える」です。ご期待ください。

平成27年9月1日 〒705-0036 備前市閑谷 784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No. 62

史跡管理事務所 TEL・FAX: 0869-67-1436

## 9月27日に史跡めぐり

今回は、旧閑谷学校を訪れた頼山陽と深い繋がりがあ  
る、頼一門発祥の地:竹原市と尾道市を訪れ、旧閑谷学  
校の歴史的・文化的な魅力を再発見する旅です。

<参加費>5,000円(バス代、昼食代等)

<募集期間>8月3日~9月26日

※申込は 両備バスフレンズパック予約センター(086-226-1515)まで

## 閑谷は、そろそろ秋

山では、まだ朝から蝉たちが美声を競い、合間にオオ  
アカハラやカラスの声・・・時には集中豪雨や雷鳴も混じ  
っていますが、水引草の紅い花が咲き始めました。少し  
早い秋を探しにお出でなさいませんか?



## 27年度のイベント

<H27年>

\*6月~H28年3月:日曜論語(全10回)

<6/21(初回)・7/19・8/16・9/20・10/18・11/22・12/20・  
1/17・2/21・3/27(最終回)>

\*8月~H28年3月:閑谷おもしろゼミナール(全6回)

<8/22(初回)・9/12・12/12・1/9・2/13・3/19(最終回)  
>

\*9月27日:第15回史跡めぐり

\*10月24日:秋祭

\*10月31日~11月23日:第2回秋色づく閑谷へ

(ライトアップは10/31~11/8)

<H28年>

\*1月4日:第12回読初の儀

\*2月7日:芝焼き

\*3月12日:第3回閑谷の早春を愛でる会

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。